
届かない太陽

安比奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

届かない太陽

【Nコード】

N5359A

【作者名】

安比奈

【あらすじ】

擬人化アンパン。激個性強面影残否。シリアス。BL要素有

(前書き)

アンパン 杏 ショクパン 翔 カレーパン 玲 として読んで下
さい

窓の外を見つめてぼんやりしていると外からタバコのおい煙の発信源は多分アイツ

あと3分で授業は終了

授業なんて最初から聞いてないけど

出ないと杏が怒る

そして、杏を怒らしたって翔が怒る

翔の怒り方は杏よりもタチが悪い

それよりも問題は・・・

「玲。ねえ玲ってば」

「ん？」

「授業終わったよ。お昼食べに行こ？」

「ああ・・・ワリイ杏、俺ちょっと今日は用があるから皆と食べねえわ」

「どうしたの？」

「ちよつとな・・・」

「分かった」

こういう時、深く詮索しない杏が俺は好きだ

そして、その杏が気になっている奴の所に向かう

「おい」

こいつは人を寄せ付けたがらない

「・・・なんだよ」

こいつは人を寄せ付ける魅力を持つ

「なんだよじゃねー。何やってんじゃ」

猫みたいだ

「・・・何も？」

この猫が

「さっきまでクチにくわえてたのはなんだよ」
杏を

「なんも吸ってませーん」

そして翔までも

「今、靴でもみ消してるモノはどう言い訳する気だ」
惑わす

「で、何？チクるの？それとも生徒会室に
ちゅ

「っこのホモが」

猫パンチ

にしては威力が強すぎる

ゴツという音を立て俺を殴り去っていく

「コレでチャラにしろよ！！」

きつちり捨て台詞を残して。

口の中に鉄の味

「ヤベ、クチん中切れた。」

俺も何やってんだか

いま、戻ると杏た翔がうるさいだろうな・・・

あいつらは怪我にうるさいとことがある
俺もだけど。

このまま帰るか

あ・・・鞆は教室だ

まあいいや。杏に持って帰ってもらおう

太陽はまだ沈みそうにない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5359a/>

届かない太陽

2010年10月10日05時53分発行